

令和7年度 学童クラブ待機児童対策計画

区市町村名

東久留米市

令和7年5月1日時点の学童クラブ待機児童数

147人

1 学童クラブの待機児童が発生している原因

小学校の児童数については、令和6年度をピークに減少する見込みであるが、局所的に宅地化による児童数増、高学年の学童保育所の利用増、入所申請割合の増加により、待機児童が発生している。

2 学童クラブの待機児童を解消するための対策

(1) 方針

小学校施設の借用等による更なる定員の確保。学童保育所の運営委託による安定的な育成の提供。

(2) 具体策

- ・小学校の特別教室の借用を拡大する。
- ・小山学童保育所については、令和7年度中に増改築工事を実施し、小山第一・第二学童保育所を開所する。

3 「学童クラブの待機児童を解消するための対策」を講じることによる効果

待機児童の発生を防ぐことができる。

4 これまでの推移

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
小学生児童数	5,667	5,699	5,743
増減	-	32	44
登録児童数	1,371	1,448	1,552
増減	-	77	104
待機児童数	28	84	76
増減	-	56	(8)

5 今後の見込

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	累計	
小学生児童数	5,689	5,594	5,447	5,251		
増減	(54)	(95)	(147)	(196)		
申込児童数	1,690	1,511	1,485	1,458		
増減	-	(179)	(26)	(27)		
登録児童数	1,543	1,511	1,485	1,458		
増減	(9)	(32)	(26)	(27)		
確保策の手法	小山学童保育所の増改築工事。特別教室の借用。	特別教室の借用。学童保育所の運営委託	特別教室の借用。	特別教室の借用。		
待機児童数	147	0	0	0		
増減	71	(147)	0	0		
						(76)